

頸動脈エコー検査

エコー検査とは、超音波を用いて体の内部を観察する検査方法です。

頸動脈エコー検査は、簡便で視覚的に動脈硬化の診断ができる検査です。
総頸動脈、内頸動脈と外頸動脈起始部、椎骨動脈の一部等を超音波を用いて観察します。

それに伴い全身の動脈硬化の程度を評価できます。

高血圧・糖尿病・高脂血症などの血管に障害を与える疾患により動脈硬化を起こすと血管の壁が厚く硬くなり血管が狭くなっていきます。

完全に詰まった場合は脳梗塞などの脳血管疾患、心筋梗塞などを発症するため動脈硬化性疾患を早期発見し治療を行うことが重要です。

〈方法〉

ベッドに仰向けに寝ていただいた状態で枕を外し、首の部分に温めたゼリーを塗り、プローブ（探触子）をあて、検査を致しますので、痛みはありませんのでご安心ください。
左右両方検査しますので、ご協力よろしくお願いいたします。

〈検査時間〉

5～10分ほどです。

〈メリット〉

メリットは、エコー検査はX線検査とは違い被ばくすることはありません。
胎児にも使えるほど安全で、痛みもなく手間もかかりません。

〈注意点〉

○首にゼリーのついたプローブ（探触子）を当てて検査致しますので、首を出すことができる服装でお越しください。

ジェネラルクリニック福岡